

# 特殊デバイス

代表的な特殊補助リレー（特M）、特殊データレジスタ（特D）を掲載します。  
詳細は、各シーケンサのプログラミングマニュアルを参照してください。

## ● PCステータス

番号	名称	FX1S	FX3S	FX3G	FX3GC	FX3U	FX3UC
[M]8000	RUNモータ a 接点	○	○	○	○	○	○
[M]8001	RUNモータ b 接点	○	○	○	○	○	○
[M]8002	インサバ 1 a 接点	○	○	○	○	○	○
[M]8003	インサバ 1 b 接点	○	○	○	○	○	○
[M]8004	エラー発生	○	○	○	○	○	○
[M]8005	バッテリー電圧低下	—	—	○	○	○	○
[M]8006	バッテリー電圧低下フラグ	—	—	○	○	○	○
[M]8007	瞬停検出	—	—	—	—	○	○
[M]8008	停電検出中	—	—	—	—	○	○
[M]8009	DC24Vゲル	—	—	○	○	○	○

番号	名称	FX1S	FX3S	FX3G	FX3GC	FX3U	FX3UC
D 8000	ウォッチドッグタイマ[ms]	200	200	200	200	200	200
[D]8001	PCタイプおよびシステムバージョン	22	28	26	26	24	24
[D]8101	PCタイプおよびシステムバージョン	-	28	26	26	16	16
[D]8002	メモリ容量	2	2, 4	2～8 16kステップ以上のばあい、 D8002は「k8」になり D8102に値(2～64)が入ります。			
[D]8003	メモリ種類	○	○	○	○	○	○
[D]8004	エラー M 番号	○	○	○	○	○	○
[D]8005	バッテリー電圧	—	—	○	○	○	○
[D]8006	バッテリー電圧低下検出レベル	—	—	○	○	○	○
[D]8007	瞬停検出	—	—	—	—	○	○
D 8008	停電検出時間	—	—	—	—	○	○
[D]8009	DC24Vゲルユニット外番号	—	—	○	○	○	○

## ● クロック

番号	名称	FX1S	FX3S	FX3G	FX3GC	FX3U	FX3UC
[M]8010							
[M]8011	10msクロック	○	○	○	○	○	○
[M]8012	100msクロック	○	○	○	○	○	○
[M]8013	1sクロック	○	○	○	○	○	○
[M]8014	1minクロック	○	○	○	○	○	○
M 8015	計時停止およびリセット	○	○	○	○	○	○
M 8016	時刻読み出し表示停止	○	○	○	○	○	○
M 8017	±30秒補正	○	○	○	○	○	○
[M]8018	リアルタイムクロック装着検出	○（常時 ON）					
M 8019	リアルタイムクロックエラー	○	○	○	○	○	○

番号	名称	FX1S	FX3S	FX3G	FX3GC	FX3U	FX3UC
[D]8010	ステップ現在値	○					
[D]8011	MINステップタイム	表示値には、M8039 駆動時のコストステップ運転の 待ち時間も含まれています					
[D]8012	MAXステップタイム						
D 8013	秒	○	○	○	○	○	○
D 8014	分	○	○	○	○	○	○
D 8015	時	○	○	○	○	○	○
D 8016	日	○	○	○	○	○	○
D 8017	月	○	○	○	○	○	○
D 8018	年	○	○	○	○	○	○
D 8019	曜日	○	○	○	○	○	○

D8013～D8019の時刻データは停電保持されています。  
また、D8018(年)は、1980～2079の西暦4桁モードへの切換えも可能です。

## ● フラグ

番号	名称	FX1S	FX3S	FX3G	FX3GC	FX3U	FX3UC
[M]8020	ゼロ	○	○	○	○	○	○
[M]8021	フロー	○	○	○	○	○	○
M 8022	キャリ	○	○	○	○	○	○
[M]8023							
M 8024	BMOV方向指定	—	○	○*1	○*1	○*1	○*1
M 8025	HSCモード	—	—	—	—	○*1	○*1
M 8026	RAMPモード	—	—	—	—	○*1	○*1
M 8027	PRモード	—	—	—	—	○*1	○*1
M 8028	100ms/10msタイマ切換え	○	○	—	—	—	—
M 8028	FROM/TO命令実行中 割込み許可	—	—	○	○	○	○
[M]8029	命令実行完了	○	○	○	○	○	○

番号	名称	FX1S	FX3S	FX3G	FX3GC	FX3U	FX3UC
D 8020	入力フィルタ調整	○	○	○	○	○	○
[D]8021							
[D]8022							
[D]8023							
[D]8024							
[D]8025							
[D]8026							
[D]8027							
[D]8028	Z0(Z)レジスタの内容*2	○	○	○	○	○	○
[D]8029	V0(V)レジスタの内容*2	○	○	○	○	○	○

- \*1：RUN→STOP時にクリア
- \*2：Z1～Z7、V1～V7の内容は、D8182～D8195に格納
- \*3：END命令実行時に処理
- \*4：シーケンサにより次のようになります。
  - FX1Sシーケンサは、STOP→RUN時にクリア
  - FX3S、FX3G、FX3GC、FX3U、FX3UCシーケンサは、電源のOFF→ON時にクリア
- \*5：STOP→RUN時にクリア。
- \*6：M8069を駆動するとI/Oバスチェックが実行されます。
- \*7：プログラムされているI/O番号のユニットやブロックが実装されていないときにM8060が動作するとともにD8060にその先頭要素番号が書込まれます。
- \*8：32kステップ以上のばあい、D8312、D8313に格納
- \*9：32kステップ以上のばあい、D8314、D8315に格納